Panasonic

［証券コード：6752］

中間報告

2021年4月1日－2021年9月30日

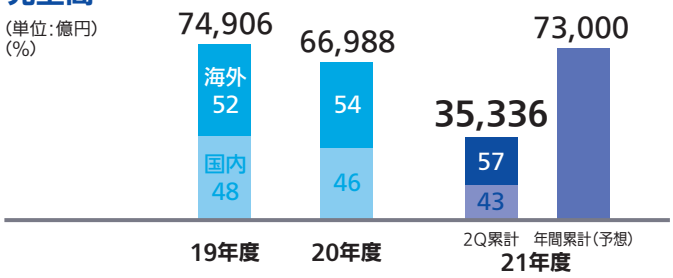
株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。ここに第115期の中間報告をお届けいたします。

財務ハイライト

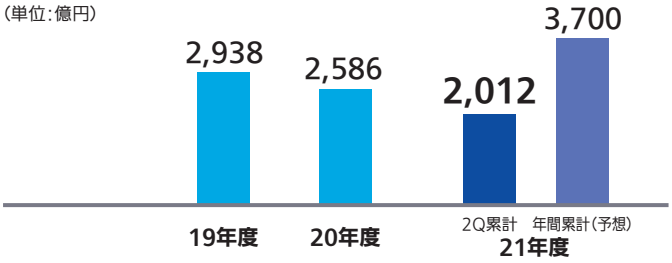
売上高

（単位：億円）（%）



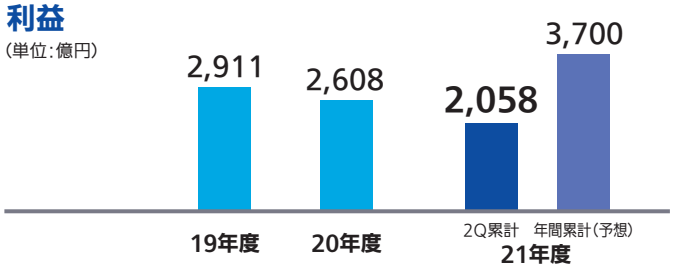
営業利益

（単位：億円）



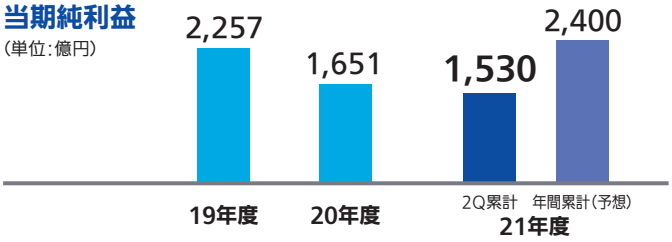
税引前利益

（単位：億円）



親会社の所有者に帰属する当期純利益

（単位：億円）



（注）1.「年間累計（予想）」は2021年10月28日時点
2. 各財務数値は国際財務報告基準（IFRS）に基づき表示しております。

概　況

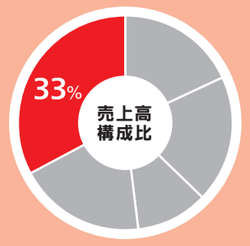
当社グループの第2四半期累計の連結売上高は、3兆5,336億円（前年同期比16%増）となりました。国内売上は、プロセスオートメーションの実装機などが牽引、増収となりました。海外売上は、需要増加を受けた車載電池、社会変化を捉えて伸長したシステム・デバイスなどが増収となりました。

営業利益は、2,012億円（前年同期比108%増）となりました。原材料価格高騰の影響などがあったものの、増販益に加え、Blue Yonder社の新規連結による既存持分の再評価益の計上などにより、増益となりました。また、税引前利益は、2,058億円（前年同期比121%増）、親会社の所有者に帰属する四半期純利益については、1,530億円（前年同期比213%増）となりました。

セグメント情報

2021年4月1日～2021年9月30日

アプライアンス



売上高
1兆2,735億円
前年同期比 107%

営業利益
455億円
利益率 3.6%

- 主に中国の冷蔵庫・洗濯機、北米の食品流通などが堅調に推移し、売上高は増収。
- 増販益や合理化等の取り組みはありましたが、原材料高騰などの影響が大きく、営業利益は減益。

一人ひとりに“ちょうどいい”を叶える IoT対応の調理家電「マイスペック」を発売

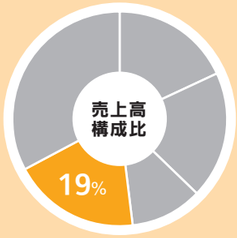
昨今、日本国内では、世帯の形態が多様化し、生活様式の変化が激しくなっています。そんな中、自分に本当に必要なものを選んでくらしを再設計する人が増えています。当社では、最初は機能を絞った基本機能搭載の商品でありながら、自分にとって必要な機能を選んで、後からメニューを追加できるIoT対応オーブンレンジ「ビストロ」と、炊飯と調理の1台2役で、本体に登録する炊飯コースのカスタマイズや、調理メニューを追加できるIoT対応IHジャー炊飯器「ライス＆クッカー」を発売しました。

当社では、技術の進化やIoT機能で、手軽で豊かな日々の食事作りをサポートすることで、お客様一人ひとりのくらしに寄り添い、「おいしいの笑顔」を創出していきます。

IoT対応オーブンレンジ
「ビストロ」

IoT対応IHジャー炊飯器
「ライス＆クッカー」

ライフソリューションズ



売上高
7,278億円
前年同期比 104%

営業利益
253億円
利益率 3.5%

- 海外の天井扇、市況の回復を受けた配線器具などが好調に推移し、売上高は増収。
- 原材料高騰などの影響を、増販益や合理化などによりカバーし、営業利益は増益。

ベンチャー企業向けアクセラレータープログラムをスタート

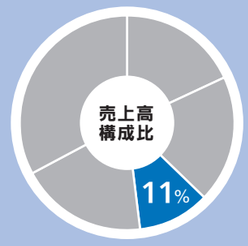
当社は、㈱ゼロワンブースターと共同で、コーポレートアクセラレータープログラム※1として、Panasonic Accelerator by Electric Works Company※2を開始。本プログラムは、ベンチャー企業と共創するプロセスを通じて、社会課題を解決するとともに、当社の新規事業を加速させる取り組みです。これによって、百年後につながる、安心で快適な未来の日常を共に創ることを目指します。

人々の「くらし」の改善に向けた新たなアプローチとして、先進的な視点やユニークなアイデアを持つベンチャー企業とタッグを組み、今まで当社が培ってきた光・空気・エネルギー・音・映像等のテクノロジーとを掛け合わせることによって、イノベーションを創出します。

※1 コーポレートアクセラレーターはゼロワンブースターの登録商標です。
※2 2021年10月1日よりライフソリューションズ社は、社名をエレクトリックワークス社に変更いたしました。

アクセラレータープログラムのイメージ

コネクティッドソリューションズ



売上高
4,255億円
前年同期比 113%

営業利益
522億円
利益率 12.3%

- ICT端末や５Ｇ関連機器、EV関連の需要増を受けた実装機などが牽引し、売上高は増収。
- 増販益に加え、Blue Yonder社の新規連結による既存持分の再評価益計上などにより、営業利益は増益。

SaaS※型業務アプリケーション群「現場最適化ソリューション」を発表

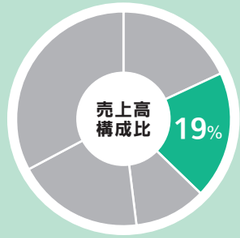
当社は、重点領域である日本における造る（製造）、運ぶ（物流）、売る（流通）のサプライチェーン領域の課題を解決するアプリケーション群「現場最適化ソリューション」を発表しました。

製造、物流、流通のサプライチェーン領域でシフト作成、入庫や仕分け、ピッキング、また在庫管理や品出し等の各工程の業務を効率的かつ無駄なく連携できるようサポート。毎月のシフト作成にかかる時間を70%削減することが可能になるなど現場の課題解決や分析にかかる時間や行程を削減すると同時に、AIが半自動で最適化のアシストを行うことで現場の業務をさらに効率化することが可能になります。

※ SaaS：Software as a Serviceの略。ベンダーが提供するクラウドサーバーにあるソフトウェアを、インターネットを経由してユーザーが必要な分量、機能のみを利用できるサービス

物流現場での、「現場最適化ソリューション」を活用した業務プロセス改善イメージ

オートモーティブ



売上高
7,313億円
前年同期比 128%

営業利益
71億円
利益率 1.0%

- 車載機器は自動車生産回復を受けて伸長、また需要が旺盛な車載電池が牽引し、売上高は増収。
- 増販益が寄与し、営業利益は増益。

車両セキュリティ監視センター（SOC）の構築をマカフィー社と共同で開始

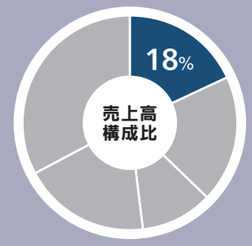
クルマが通信でつながるコネクティッドカーの普及や革新的な自動運転技術の発展などに伴い、自動車を狙ったサイバー攻撃のリスクは年々高まり、自動車業界では、サイバー攻撃から車両を防御・監視するための仕組み作りが急務となっています。

セキュリティ対策で豊富なノウハウを保有する当社とマカフィー㈱はネットワークに接続する世界中の車両をサイバー攻撃から守るために、共同で車両セキュリティ監視センター（SOC：Security Operation Center）を構築し、自動車業界のサイバーセキュリティ対策を強化。監視サービスの提供により、安全・安心なモビリティー社会の発展に寄与します。

これにより、従来の“モノ売り”ビジネスに加えて、サービス事業という“コト売り”の新しいビジネスモデルの構築も目指していきます。

車両向けセキュリティ監視サービスのイメージ

インダストリアルソリューションズ



売上高
7,010億円
前年同期比 118%

営業利益
652億円
利益率 9.3%

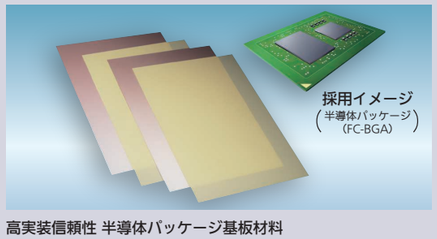
- コンデンサー、産業用モーター、蓄電システムなどが牽引し、売上高は増収。
- 原材料高騰などの影響を受けたものの、増販益に加え構造改革効果もあり、営業利益は増益。

高実装信頼性半導体パッケージ基板材料の量産開始とLEXCMブランド策定

情報通信やカーエレクトロニクスを支える半導体は、高性能化・高集積化が進んでいます。半導体パッケージにおいても構造の複雑化・高密度化が進み、実装信頼性がますます重要となっています。

このニーズに応えるべく、当社は基板材料・半導体封止材・半導体パッケージ基板材料などの開発で培ってきた技術を擦り合わせ、低熱膨張率かつ優れた板厚精度を持ち、高い実装信頼性が得られる「半導体パッケージ基板材料（品番：R-1515V）」を開発し、2021年7月より量産を開始しました。

また、半導体封止材とパッケージ基板関連材料を統一した、半導体デバイス材料のプロダクトネーム「LEXCM（レクシム）」を立ち上げ、多層基板材料の「MEGTRON（メグトロン）」とともに製品ブランド戦略を展開していきます。



高実装信頼性 半導体パッケージ基板材料

（注）1. 各報告セグメントの売上高の前年同期比は、2021年4月1日付けの形態に合わせて算出したものです。
売上高構成比は、各報告セグメントの売上高を、5つの報告セグメントの売上高合計で除して算出しています。
2. 各報告セグメントの売上高には、セグメント間の内部取引等が含まれております。

株式情報

株式の状況

2021年9月30日現在

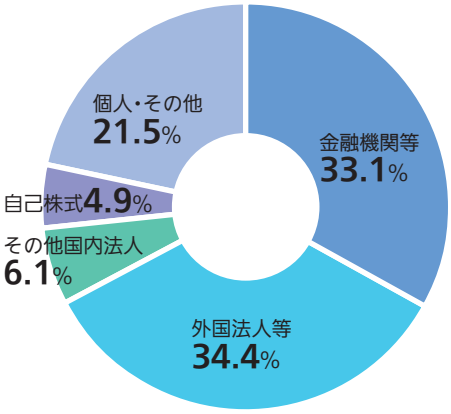
発行済株式総数……2,453,866,297株
株主数……468,028名

大株主

株　主　名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	314,004	12.79
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	177,635	7.23
日本生命保険相互会社	48,339	1.96
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	48,318	1.96
株式会社日本カストディ銀行(信託口7)	45,272	1.84
MOXLEY AND CO LLC	40,735	1.66
パナソニック従業員持株会	37,543	1.52
住友生命保険相互会社	37,465	1.52
GOVERNMENT OF NORWAY	32,297	1.31
松下不動産株式会社	29,121	1.18

(注)1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 当社は、自己株式120,103千株を保有しております。
3. 持株比率は、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

所有者別分布



株主メモ

証券コード	6752
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月に開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日　中間配当 9月30日
公告方法	電子公告 https://www.panasonic.com/jp/corporate/ir/stockholder/denshikoukoku.html ただし、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載
単元株式数	100株
上場取引所	東京・名古屋
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
＜郵便物送付先＞	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
＜電話照会先＞	フリーダイヤル　0120-782-031 (受付時間:平日 9:00～17:00)
〈インターネットホームページURL〉	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

配当金を「配当金領収証」との引換えでお受け取りの株主様へ

銀行口座等への振込手続きのご案内

配当金を銀行等の預金口座へ入金する方法(右記の3種類からお選びください)を選択いただきますと、配当金支払開始日に株主様のご指定の口座に振り込まれ、**迅速かつ安全・確実に配当金をお受け取りいただくことができます**。ご検討くださいますようお願い申しあげます。

※少額投資非課税口座(NISA口座)を開設し、配当金について非課税の適用を受けるためには、**株式数比例配分方式**をご選択いただく必要があります。

株式数比例配分方式	登録配当金受領口座方式	個別銘柄指定方式
ご所有すべての株式等の配当金を証券会社の口座を通して受領する方式です。	ご所有すべての株式等の配当金をご指定の1つの銀行等の預金口座で受領する方式です。	ご所有の銘柄ごとに指定した銀行等の預金口座で配当金を受領する方式です。

＜お問い合わせ先＞
・証券会社の口座で株式を保有されている株主様:お取引の証券会社
・それ以外の株主様:三井住友信託銀行 証券代行部
フリーダイヤル 0120-782-031(受付時間:平日 9:00～17:00)

パナソニック株式会社　〒571-8501　大阪府門真市大字門真1006番地　TEL 06(6908)1121

英文社名: Panasonic Corporation
設立年月: 1935年12月〈創業1918年3月〉
資本金: 259,168百万円

※業績予想は、2021年10月28日時点で入手可能な情報と、当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、経済情勢、産業界・消費者の需要の変動、為替相場の過度な変動、資金調達環境の変化などのさまざまな要因により、実際の業績は予想と大きく異なることがありえます。